

ABCI グランドチャレンジ制度 (年 月実施) 実施報告書

提出日: (西暦) 年 月 日

課題名			
利用課題責任者 記入欄			
所属機関・ 部署名			
フリガナ 氏 名		役 職	
連 絡 先	住 所: 〒 E-mail :	TEL FAX	

	氏名	所属機関・部署名	アカウント名	本実施
課題従事者 (本課題に関わった人を 全員記入して下さい。ア カウント取得をした場合 はアカウント名を記入 し、そのうち実際にABCI を利用した人は本実施欄 に○を記入して下さ い。) 				
利用計算資源 (本制度で無償提供され 利用した計算資源をすべ て記載して下さい) 	ノート数	利用期間 (例: 2018/07/01 13:00 ~ 翌 12:00)	利用時間(例:4 時間)	
	グループディスク	/groups を __ TB		利用月: __ ~ __ 月
利用した 計算コードまたは アプリケーション (青字は記入例です。提 出時には削除して下さ い。) 	プログラム名	TensorFlow / Chainer MN	使用言語	Python / C 言語 / etc.
	開発者	産総 研太郎/ Google, PFN / オ ープンソース	プログラム 公開について	GPLにて無償公開/有償/非 公開

<p>実施中に起きた トラブルと、その トラブルへの対応</p> <p>(今後の本制度の 運用改善のため に、<u>運用技術者にも共有されます。</u>)</p>	<p>(本実施に起きたトラブルについて、ノード数やトラブルの種類・状況を具体的に記載してください。また、そのトラブルへの対応や、その対応に費やした時間についても記述してください。)</p>
<p>利用課題概要</p> <p><u>(公開されてもいい内容にしてください。)</u></p>	<p>(課題の目的を明記しつつ、グランドチャレンジで得られた結果の概要を日本語 500 字以内、英語 300words 以内で記述してください。また可能であれば概要と一緒に利用可能な画像ファイル (JPEG 形式) とそのタイトルを添付してください。 <u>ABCI のウェブページ (abci.ai) にて公開するとともに、ABCI の広報活動に利用します。</u>)</p> <p>1) 日本語概要 (500 文字以内)</p> <p>2) 英文概要 (300 words 以内)</p> <p>3) 課題実施により得られたスコアのグラフやシミュレーション画像等とタイトル 日本語 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ 英語 : ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p>

<p>実施概要</p> <p><u>(許可なく公開し ません。)</u></p>	<p>(本実施にて行った準備や作業について、具体的に記載してください。主要ジョブで利用した計算資源（最大並列数、最大メモリ使用量、ストレージ使用量、計算時間）や試行回数、得られた計算性能などと共に、主要ジョブ以外で時間を費やした作業や準備（大規模計算を実施して初めて出現したトラブル・バグ対応等）についても記述してください。)</p>
---	---

成果発表一覧（本制度の成果を発表したもの、または発表の計画）

（ABCI のウェブページ（abci.ai）にて公開するとともに ABCI の広報活動に利用します。発表済みの成果についてはその情報、例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えも可能です。発表の計画については、発表予定時期を記載してください。また、本制度の成果を ABCI のホームページ上で公開するタイミングについてご意見があれば記載してください。）

（一覧に日本語が含まれる場合は、英語版ウェブページ用の一覧も作成して下さい。）

投稿した学術論文（予定を含む）

Paper Submissions

国際会議／招待講演等の発表（予定を含む）

Proceedings/International Conference/Invited Talk/Keynote Lecture

学会誌等での解説／技術レポート等（予定を含む）

Technical Reports

プレスリリース／メディア報道（予定を含む）

Press Releases

ABCI ホームページ上での公開タイミングについての御希望

本報告書に記載されている内容を ABCI ホームページ上で公開するするタイミングについての御希望を選択してください。

- ・発表後に連絡するので、発表後まで待つてほしい
- ・すぐに公開してよい
- ・その他（具体的に記載してください）

● 以下、ご協力ください。

(今後の本制度の運用改善のために、[運用技術者にも共有されます。](#))

1. 本制度を利用したメリット

2. 本制度の実施における感想・改善を希望することについて
(例えば、実施時期、実施期間、利用できるノード数、利用者側の負担等について)

3. 本制度自体の問題点・改善の希望等について
(例えば、申請書の内容・様式、審査方式等について)

4. 本制度実施時において利用者側で発生した問題など

5. ユーザーサポートとして今後必要と考えられることについて

6. 本制度は無償利用ですが、もし有償だった場合に利用希望するかについて
(ABCI の通常の利用の場合、全ノード (1088 ノード) の 24 時間利用 (予約利用) は、
24 時間×1,088 ノード×1.5≒40,000 ノード時間、800 万円相当。)
利用しない／利用を躊躇う／有償でも利用する／もっと高額でも利用する
その理由：

7. 今後、どのような課題がGrandChallengeとして実施されるべきか

8. ご意見をお聞かせ下さい (用紙は追加して結構です)